

公益社団法人 医学振興銀杏会(大阪大学医学部学友会) 第28回 地域医療の課題とその対策 シンポジウム

日 時：平成28年10月14日(金)15時～17時30分

場 所：銀杏会館3階 阪急・三和ホール

講演司会：荻原 俊男 先生(大阪大学 名誉教授)

公益社団法人 医学振興銀杏会 副理事長)

基調講演「新専門医制度—専門医の仕組み改革の目指すもの—」



千田 彰一 先生 (香川大学 名誉教授、徳島文理大学 副学長)

新たな専門医の仕組みは、「患者の視点に立ち、専門医の質の一層の向上」を基本理念とし、それぞれの基本診療領域において「安全で標準的な医療を提供でき、患者から信頼される医師」を育成することを目的として構築された。その改革骨子は、「研修プログラム制」の導入、診療実績の重視、機構の新基準による専門医の認定・更新、総合診療専門医の創設、基本とサブの2段階制である。1年間立ち止まって、医師育成と医療提供の仕組みをどう改革推進するか考えたい。



阪大病院の取組 全般

和佐 勝史 先生 (大阪大学 教授、医学科教育センター)



阪大病院の取組 内科

坂田 泰史 先生 (大阪大学 教授、循環器内科)



阪大病院の取組 総合診療

樂木 宏実 先生 (大阪大学 教授、老年・総合内科)

※シンポジウム終了後、17時30分より銀杏会館2階ミネルバにて懇親会を行います。
懇親会参加費3千円は当日申し受けます。

主催 公益社団法人 医学振興銀杏会
理事長 岸本 忠三 (大阪大学医学部学友会)

お問い合わせ先 〒565-0871 吹田市山田丘2-2 大阪大学医学部銀杏会館2階
電話06-689-3501、FAX06-6879-3503メール office@ichou.med.osaka-u.ac.jp